

## ■ボランティア・市民活動マッチングプログラム開催

平成30年9月2日(日)きぼーる1階アトリウムにて「ボランティア・市民活動マッチングプログラム」を開催。16の団体と33名の参加がありました。

ボランティアをしたい人やNPOに興味がある人と、実際に活動している団体とが、直接顔を合わせる場を作るのがこのイベントの目的。オープンな場所での開催となったのが幸いし、じっくり話を聞くことができる雰囲気を作れたようです。たまたま「きぼーる」を訪れて、何のイベントかと関心を持ち、参加してくれた人もいました。

「多様なボランティアを知れてよかった」「団体の人と直接話ができるのはよい」との参加者の感想に加え、団体の側からも、「若年層とつながれる企画を」など前向きな感想が多く聞かれました。来年度は学生が参加しやすいよう、夏休み期間中の開催も視野に入れて検討しています。



## ■シニア世代の地域活動促進セミナー

### 地域に自分の未来を描く「生きがい！再発見」

10月13日(土)中央保健福祉センター大会議室において、阿部有里氏(株式会社クリエイティブシフト)を講師にお招きして開催しました。慶応義塾大学と河合塾が共同開発した「ミラパタ」というカードを使いワークショップ形式の講座で、「好きから考える」→「自分の掘り起こし」→「いきいきできそうか?」を考え、最終的には、自分のやりたいこと、やってみたかったことを明確にできた講座でした。

「カードがとても有効的だった」「自分を見つめなおす良い機会になった」「地域で活動をしようと思う」など参加者同士の輪も広がったようです。



## ■ファシリテーター養成講座 ～質問力をみがく～

9月15日(土)中央保健福祉センター大会議室において、森時彦氏(株式会社チェンジ・マネジメント・コンサルティング代表取締役)を講師にお招きして参加者52名で講座を開催しました。

講師は「ファシリテーター養成講座」など多数の著書があり、経験と実績に基づいた講義になり、参加者の意識も高く、ハイレベルな質問も多く、一歩踏み込んだ実践的な学びができたという感想もありました。



## ■第2回市民活動交流サロン報告

### 「やらなければならない」を「やりたい」に変える

9月24日(月・祝)10時から市民活動交流サロンが当センター会議室にておこなわれました。今回はNPO法人若葉まるまる部代表の留守さんのお話を伺いました。

とにかく色々な形で人を巻き込み、しかも資金を集め活動している留守さんの活動はとても興味深いものでした。

「市民活動交流サロンは友だち探し」今日も、皆さんが繋がったと思います。終了後すぐ今日のリマインドとFacebookに投稿された留守さんの記事の一部を載せたいと思います。

<人を巻き込むためにしている事>

- ①(SNSなどで自分を知ってもらった上で) たくさんの人に出会う。
- ②ビジネスパートナーではなく友達を作る。
- ③相手が求めている事を先に与える。
- ④どんな人とも否定せずフラットに付き合う。
- ⑤共通のビジョンを探す。
- ⑥ダメ元でお願いをしてみる。
- ⑦アツい想いを伝える。

やり方は100万通り。1つの方法にとらわれる事なく、色々な方法をチャレンジしていきましょう!



ミニコラム

## ちばさぽの風 vol.28

## 公民館との連携 始まります!

千葉市には6区それぞれに5~10館ずつ、合計で47の公民館があります。公民館はいわゆる社会教育施設と位置づけられており、主催講座の開催、諸室の貸出などの事業が行われています。サークル等で定期利用をしているという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そんな公民館ですが、今後は地域が抱える様々な課題の解決に向け、役割を強化していく必要があるという認識のもと、これまで以上に様々な団体等と連携し、事業を実施していくことを検討しているようで、当センターとも連携に向けた協議が行われました。そして、二つの連携の動きが始まることになりました。

一つめは、当センターの登録団体と公民館とを“つなぐ”取り組みです。具体的には、登録団体の皆様が、公民館を会場にして実施する講座等の企画提案を募るものです。(「公民館事業提案シートの作成について」というご依頼を、全登録団体に郵送しています。)主催で講座等を実施する

際、「会場の予約が難しい」「参加者集めに苦労している」といった悩みを抱えている団体も多いでしょう。提案が採択された場合は公民館との共催事業となり、両者で役割分担をして準備や運営が行われる他、公民館から報償費が支払われるため、団体の負担が軽減されるメリットがあります。地域住民の方にとっても、多様な学びの機会が得られることになり、その成果を地域に還元することでまちづくりが推進される、といった効果も期待できます。

二つめは、当センターの主催事業を、公民館を会場にして実施する取り組みです。市民活動を広く周知するには、当センターで“待っている”だけでなく、地域に向いていく必要性を日頃から感じていたので、いわゆる出前講座や出張相談などの実施を検討したいと考えています。

団体の皆さんも市民の皆さんも、公民館で新たに展開される市民活動団体やセンターの講座等に、どうぞご注目、ご参加ください。(は)